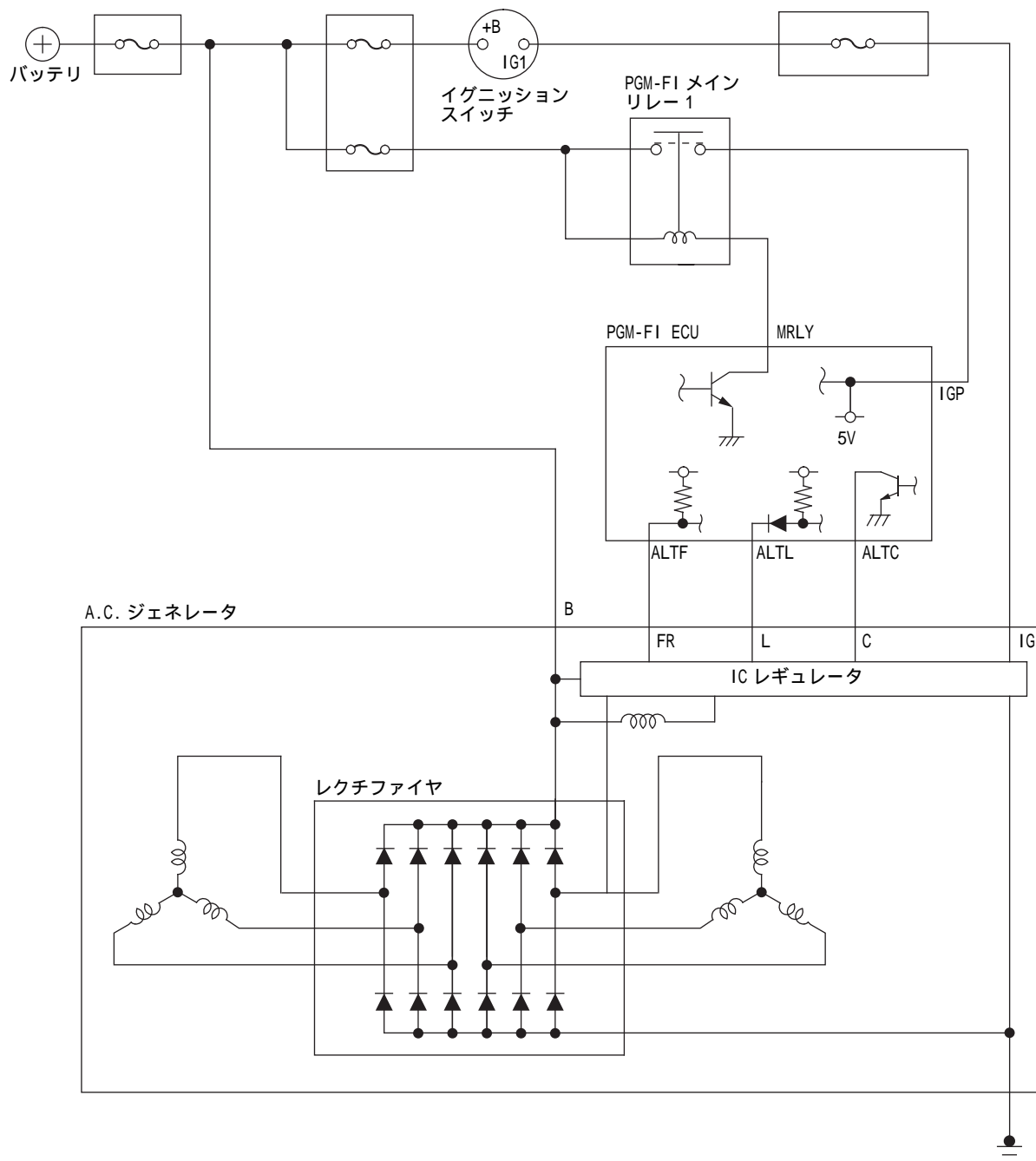


DTC 解説

DTC P16BB: A.C. ジェネレータ B 端子電圧低い

検知原理解説



01_P0562C_TF0B00

DTC 解説

A.C. ジェネレータは、ドライブ ベルトを介してエンジン出力の一部を電力に変換し、電装部品への電力供給やバッテリー充電を行う。
A.C. ジェネレータの目標発電電圧である 14.5V および 12.5V は、PGM-FI ECU の A.C. ジェネレータ コントロール モードによって切換え制御される。
A.C. ジェネレータは、バッテリーの充電状態、車両の電氣的負荷、およびエンジン回転数によって変動する発電状況を A.C. ジェネレータ出力信号として PGM-FI ECU に送信している。
エンジン回転数、発電モード、および PGM-FI ECU の電源供給端子電圧が特定の条件の時、A.C. ジェネレータ発電量が規定の状態です所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	60 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯： 消灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
エンジン回転数 [エンジン回転]	500rpm	3,000rpm
A.C. ジェネレータ コントロール モード [ACG コントロール]	14.5V モード	

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECU の IGP 端子電圧が 12.0V 以下の状態で、かつ A.C. ジェネレータ発電量が 1% から 50% の範囲で 60 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・ A.C. ジェネレータ側の B 端子カブラ外れ
- ・ ヒューズ ボックス側の B 端子カブラ外れ
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

1. エンジンを始動する。
2. 次の条件でテストを行う：
 - ・ エア コンディショナ作動
 - ・ 最低設定温度
 - ・ ブロア ファン風量最強
 - ・ リヤ デフロスタ作動
 - ・ ヘッドライト ハイビーム点灯
3. エンジン回転数 [エンジン回転] 500rpm-3,000rpm で 1 分間以上保持する。

DTC 解説

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しによりテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。